

知って得する！！ 航空券 とっておきの豆知識 ～Q&A～

✂ Q：少しでもリーズナブルに航空券を購入するにはどうしたらいいですか？

- A: その① 出発／到着の曜日により料金がことなります。一般的に、週末(金土)は高めの設定に、週中の半ば(火水木)は安めの設定になることが多いです
- その② ご利用便の時間による賃がことなります。例えば、渡航国での滞在時間が長く使える日本発午前便は高めの設定に、早朝や深夜など、空港までの移動に少し不便な時間帯は安めの設定になることが多いです
- その③ 旅行客の少ないオフシーズンを狙うと安くなります。たとえば、アメリカ、ヨーロッパなどは夏が高めの設定なので、冬のご出発で遠距離フライトもお手頃になります
- その④ 航空券は基本的には片道購入より往復購入のほうが割安ですが、行きと帰りで航空会社や予約クラスを変えることで、安くなる場合もまれにあります。
- その⑤ 航空会社は、定期的にセールやキャンペーンを実施しています。キャンペーンが発表されましたら当社ホームページにてご案内しますので、時々チェックしてくださいね！
- その⑥ LCCをご利用されるとお手頃になります。ただし、旅程変更の場合高額なキャンセル料の徴収もしくはキャンセル不可であったり、機内食は有料、サービスがカットされている、ターミナルや搭乗ゲートが遠いなど、大手航空会社とは異なる面が多いので、注意が必要です

✂ Q：携帯型充電器のモバイルバッテリーを預けることができますか？

- A: 携帯型充電器のモバイルバッテリーは予備電池とみなされるため、預けることができません。必ず機内持ち込みにしてください。モバイルバッテリーは座席上の収納棚ではなく、お手元または衣類のポケット、座席前のポケット、前の座席の下などへ収納してください。また、機内でのモバイルバッテリーから携帯用電子機器への充電または、機内電源からモバイルバッテリーへの充電については、常に状態が確認できる場所で行ってください

✂ Q：ハンディファンは機内に持ち込み、または預けることはできますか？

- A: 充電式のハンディファンは、機内持ち込み、お預けの手荷物のどちらも可能です。
※ハンディファンのバッテリーで、リチウムイオン電池のワット時定格量が160Whを超えるものは機内持ち込み、お預かりもできません お預けの手荷物となる際は、

①電源を完全にオフにする

②強固なバッグへの梱包、梱包材による保護など、偶発的な作動や損傷を防止の措置をとる

✂ Q：航空券の名義変更や譲渡はできますか？

- A: 航空券はご本人さまのみ有効なものとなるため、名義変更および第三者への譲渡はできません。
ご搭乗者さまが変わる場合は、ご搭乗になるお客さまの名義で新規でご予約ください

✂ Q：病気や怪我をしていても搭乗することはできますか？

- A: 航空機の機内環境は地上とは異なりお客さまのご症状によっては健康に影響を与える可能性があります。航空旅行の適性については事前に主治医に相談いただくことをおすすめいたします。また、機内で自己注射器をご使用の場合は、必ずお持ち帰りいただき、正規の方法で廃棄をお願いいたします

✂ Q：スポーツ用の自転車をお預けることができますか？

- A: 手荷物規定サイズ内のスポーツ用自転車は、保護ケース・カバーなどで梱包されていることを条件にお預かりが可能です。また分解・折り畳んだ状態であっても規定内のサイズであればお預かりができます。通常の手荷物同様、無料手荷物許容量を超えていなければお預かりが可能です。